# 平成22年度 第2回教育研究評議会議事録

日 時 平成22年5月19日(水)14時00分~15時30分

場 所 事務局大会議室

出席者 伊東、石井、碓氷、山﨑、浅利、舩橋、杉山、佐藤、寺村、今野、山本、梅澤、國宗、荒川、酒井、西原、村井、青山、増田、東郷、竹内、高木、渡邉修、永津、渡邊尚、田中の各評議員

欠席者 柳澤、佐古、鈴木、三村、加藤の各評議員

陪席者 大戸、塩田の各監事

中村、太田、佐藤の各学長補佐

早川電子工学研究所教授

# I 前回議事録の承認について

平成22年度第1回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

# Ⅱ 審議事項

1 国立大学法人静岡大学学則の一部改正について

総務部長から、短期間交流特別学部学生規程の制定(平 22. 4. 21)に伴う静岡大学学則の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 2 各学部規則等の一部改正について

総務部長から、短期間交流特別学部学生規程の制定(平 22. 4. 21)及び 浜松キャンパス共同利用機器センター設置に伴う次の学部規則等の一部改 正について、資料 2 により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

- (1)静岡大学人文学部規則
- (2) 静岡大学教育学部規則
- (3)静岡大学情報学部規則
- (4)静岡大学理学部規則
- (5) 静岡大学工学部規則
- (6) 静岡大学農学部規則
- (7) 静岡大学におけるハラスメントの防止等に関する規程
- (8) 静岡大学ソフトウエア管理規則

# 3 静岡大学事故処理要項の一部改正について

総務部長から、新たに設置された組織を加えること等に伴う標記要項の一

部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、「第6第1項第5号」の「寮の立会いを認める」方向で一部修正することとしたほか、原案どおり承認した。

# 4 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績 に関する報告書について

浅利委員から、6月に文部科学省へ提出予定である標記報告書について、 資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から意見があれば評価会議まで連絡願いたい旨の発言があった。

# 5 平成20、21年度中期目標達成状況報告書等について

浅利委員から、6月に大学評価・学位授与機構へ提出予定である平成20、 21年度中期目標達成状況報告書等について、資料5・6・7により説明が あり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から意見があれば評価会議まで連絡願いたい旨の発言があった。

# 6 西南林業大学(中華人民共和国)との大学間交流協定締結について

太田学長補佐から、西南林業大学との大学間協定について、資料8により 説明があり、審議の結果、前回本会議と同様「部局等においては無条件での 受け入れではないこと」旨を確認し、原案どおり承認した。

# Ⅱ 報告事項

# 1 企画戦略会議報告

(1) 平成22年度予算配分について

山﨑委員から、資料9により平成22年度予算配分について報告があった。

なお、議長から、来年度以降の予算配分方針については、企画戦略会 議で根本的に考え方を整理していきたいとの発言があった。

(2) 早急に取り組むべき課題の今後の対応について 議長から、資料10により早急に取り組むべき課題の今後の対応につ いて研究企画室を設置すること等の報告があった。

#### 2 国立大学法人静岡大学教員特別研修実施要項の一部改正について

学術情報部長から、資料11により標記実施要項について、教員特別研修のサポート体制の充実・推進を図るために必要な改正を行ったことについて報告があった。

# 3 平成22年度会計監査人候補者の選定について

山﨑委員から、資料12により、文部科学省へ候補者名簿を提出した旨報告があった。

# 4 人文学部法学科と法務研究科の兼担の解消に向けた措置について

議長から、法務研究科教授2名分の人件費枠を、人文学部法学科兼担解消に活用する方向で本日の役員会で審議・議決する予定である旨報告があった。 その後、議長から、本件は、経営協議会で報告することとしたい旨発言があった。

5 インドネシア大学(インドネシア共和国)との大学間交流協定について 太田学長補佐から、インドネシア大学との大学間交流協定を締結したこと について、資料13により報告があった。

# 6 静岡キャンパス内無料バスの運行について

総務部長から、資料14により試験運行期間の利用状況及び今後の対応について説明があり、5月12日の役員懇談会でコスト面等を勘案し、構内のバス運行は行わないが、障害者やケガ人に対する通学等への配慮についてオンデマンド方式等を含む代替案を検討したい旨の報告とともに、良いアイデアがあればお知らせ願いたい旨依頼があった。

#### 7 平成22年春の叙勲について

議長から、資料15により平成22年春の叙勲について、本学名誉教授5 名が受章された旨報告があった。

#### 8 教員採用等報告

議長から、資料16により、情報学部5名の教員採用等の報告があった。

#### Ⅲ その他

#### 1 静大フェスタについて

佐藤学長補佐から、資料17により第3回静大フェスタの実施概要について説明があった。

委員から、①開催に至る審議経緯が不透明であること、②費用的効果の観点からの議論がされてないこと、③全学的取組み体制が図られてないこと等について問題提起があった。

なお、議長から、前執行部との引継ぎが不十分なところがあるものの静大 フェスタ成功のための協力要請があったほか、来年度以降の実施については、 今回の状況を勘案して判断したいとの発言があった。

#### 2 その他

(1)議長から、会議の開催方法について、このほど設置された遠隔会議シ

ステム及び会議用シンクライアントシステムを利用しながら試行的に 行っていきたい旨発言があった。

- (2) 佐藤委員から、席上配付資料により朝鮮大学校経商大学・人文学部シンポジウムの開催について、案内があった。
- (3) 荒川委員から、平成23年4月施行の「公文書等の管理に関する法律」 への大学対応について発言があり、事務局から対応状況の説明があった。 以上